


新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を 活用した事業の実施状況及び効果検証

 佐世保市

令和5年2月

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施状況・効果検証

《R2年度の環境変化》

全国的に新型コロナウイルス感染症の感染拡大が進むなか、令和2年4月に本市で1例目となる感染者が確認されました。令和2年度中には、第1波から第3波まで3回の感染拡大の波が発生し、長崎県の行動制限に係る宣言を受け、本市においても市民、事業者の理解と協力を受けながら感染拡大防止に努めました。

断続的な行動制限により、市民生活や事業活動に多大な影響を受けることになった結果、国においては、影響緩和を図るため特別定額給付金や持続化給付金等の支援措置が実施されました。

本市においては、全庁的な対応を検討するにあたり令和2年4月9日に緊急経済雇用対策本部を開設して以降、令和2年度は計11回開催し、迅速かつ国・県の施策の隙間を埋められるよう独自の支援策に取り組みました。

《R2年度中に実施した事業について》

令和2年度中に取り組んだ施策を交付金の使途別（感染拡大防止、事業継続、市民生活支援）に整理した結果、本市においては160事業に取組み、そのうち約80%が感染拡大防止に関連する事業に取り組みました。

また、支援対象別7項目に整理した結果、事業者支援（3,364,373千円）市民支援（1,008,866千円）庁舎管理（5,212千円）などになりました。

施策に取り組んだ総括としては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う市内経済や市民生活への対応として、「経営及び雇用の「維持・継続への支援」及び「感染症拡大防止と生活の安定」と基本方針とし、国・県の施策とあわせ、切れ目のない対策を段階に応じて適切に展開することができました。

《R3年度の環境変化》

新型コロナウイルスワクチンの接種開始が令和3年4月から開始され、市民においてワクチン接種の普及が進められました。令和3年度中は、第4波から第6波まで3回の感染拡大の波が確認されているなかで、引き続き本市でも市民、事業者の理解と協力を受けながら感染拡大防止に努めました。

国においては、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響緩和を図るため、雇用調整助成金の特例措置の延長や月次支援金、事業復活支援金等の支援措置が実施されました。

本市においては、緊急経済雇用対策本部会議を計16回開催し、国・県の支援策を踏まえた様々な経済対策に取り組みました。

《R3年度中に実施した事業について》

令和3年度中に取り組んだ施策を交付金の使途別（感染拡大防止、事業継続、市民生活支援）に整理した結果、本市においては28事業に取組み、そのうち約70%が事業継続に関連する事業に取り組みました。

また、支援対象別7項目に整理した結果、事業者支援（1,017,004千円）、市民支援（118,132千円）、施設運営（民間）（17,739千円）などになりました。

施策に取り組んだ総括としては、新型コロナウイルス感染症に伴う市内経済や市民生活への対応として、「緊急支援段階」「安定化支援段階」「計画的支援段階」の3段階により、国・県の施策とあわせ、切れ目のない対策を展開することで感染拡大防止と社会経済活動の両立を図ることができました。

《R2・R3年度実施した施策の効果》

過去2か年における施策の効果としては、①市内事業者の事業継続が図られているか、②市民生活の安定が図られているかの2つの視点でもって公表されている指標をもとに傾向を捉える形で検証しています。

①市内事業者の事業継続が図られているか【参照：効果検証（指標データ①）】

➤令和2年4月～6月期に売上、採算面で谷を迎えた後、各種支援施策の実施により堅調に改善傾向にあり令和4年度にはコロナ禍前までの水準に達しつつあります。

➤また、1,000万円以上の倒産件数や代位弁償件数を各年度で比較すると、コロナ禍前より低く抑えられており、国の資金繰り支援をはじめ各種支援策が功を奏した結果であるといえます。

➤令和2年度に大幅に減少した月間有効求人数は、コロナ禍前までの水準に達していないものの、令和4年度は大幅に増加していることから、社会経済活動の活性化が図られているものと考えられます。

➤課税標準額（法人税額）は、令和元年度調定以降は税率引下げの影響があるものの、コロナ禍前までの水準に達しつつあります。

②市民生活の安定が図られているか【参照：効果検証（指標データ②）】

➤令和2年度及び令和3年度における保護率、保護相談人数（延べ人数）、保護相談者実人数は、いずれもコロナ禍前と比較して減少しました。

➤また、令和2年度及び令和3年度における市税収納率、国民健康保険税収納率、保育料収納率は、いずれもコロナ禍前から横ばいとなっており、市民生活の安定が維持できたものと考えられます。

➤令和2年度、令和3年度は臨時交付金を活用して非接触型体温計や消毒液、飛沫パネルなどの感染対策用の物品購入や、事業者が実施する感染防止対策に対する支援など、3密対策に必要な環境整備などを行い、大規模な感染リスクを事前に予防したことで感染者の抑制につながったことが効果として表れています。

【R2コロナ臨時交付金】対象区分別評価

○交付金の使途

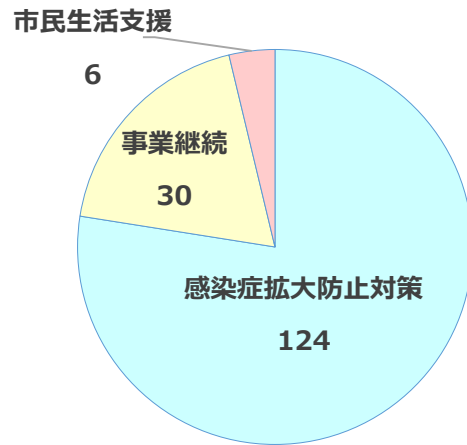
(単位：千円)

対象区分	事業数	地方創生臨時交付金 (国庫) 充当額
感染症拡大防止対策	124	1,192,264
事業継続	30	3,344,775
市民生活支援	6	94,068
計	160	4,631,107

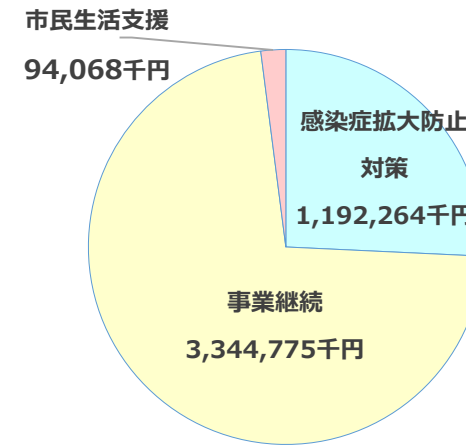
○支援対象別事業数

対象分類	事業数	主な事業
事業者	32	事業者経営持続給付金、時短・外出自粛等影響関連事業者一時支援金給付事業
施設運営（公共）	29	公民館施設整備事業、新型コロナウイルス感染症対策事業（急病診療所）
施設運営（民間）	12	介護サービス事業所等支援事業、社会参加・就労支援事業
市民	21	新生児等特別定額給付金事業、小中学校教育用パソコン整備
設備投資	15	保育所等 A I 入所選考システム導入事業
その他	14	緊急経済対策事業一般管理費
庁舎管理	37	庁舎管理事業
計	160	

事業数（160）の割合



交付金充当額（46億3千万円）の割合



《総合評価》

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、令和2年度に160事業を行うことにより、感染拡大防止をはじめ、生活者支援や事業者支援など、地域経済の活性化に寄与するなど地域の実情に応じたきめ細やかな支援策を講じることができました。

事業数では、「感染症拡大防止対策」の割合が高く、市民や事業者の新しい生活様式の実践に向けた通信インフラの整備やDX推進のため、小中学校の児童生徒1人1台端末の整備など必要な支援や、「事業継続」では、市民生活や地域経済の維持に必要な基幹公共交通への支援など、コロナ臨時交付金を活用することにより、迅速かつ的確に必要な対策を推し進めることができました。

【R2コロナ臨時交付金】対象区分別評価

○個別事業における評価の平均

対象区分	担当課評価					
	有効性		妥当性		効率性	
感染症拡大防止対策	3.0	適正である	3.0	適正である	2.9	おおよそ適正である
事業継続	2.8	おおよそ適正である	3.0	適正である	2.6	おおよそ適正である
市民生活支援	2.9	おおよそ適正である	3.0	適正である	2.9	おおよそ適正である
全体	2.9	おおよそ適正である	3.0	適正である	2.8	おおよそ適正である

【評価基準】

<3点:適正である、2点:おおよそ適正である、1点:適正さに欠ける、0点:適正ではない>

有効性…目標に対する効果

妥当性…支援の在り方についての整合性(国・県の支援策の隙間・不足を補うものとして機能したか)

効率性…コスト削減・人員配置等

意見(抜粋)

(感染症拡大防止対策)

- ・事業者の就業環境においてもテレワークなど新しい生活様式を実施するために必要な通信環境を提供可能とした。
- ・行政手続きや情報のオンライン化を推進し、利用者に非対面・非接触、時間・場所に制約のない申請環境を提供することができるようになった。
- ・国や県の補助対象とならなかった隙間への支援ができたことは評価でき、その結果、医療提供体制の充実を図り、地域医療の維持・確保に寄与したといえる。
- ・施設管理者としての感染防止対策を講じながら開館することができたが、消毒作業の行う職員の負担軽減については、今後の感染レベルの変更に応じて検討する必要がある。
- ・特別支援学校等の臨時休業に伴い発生した放課後デイサービス利用に係る経費を給付することができ、利用者の負担軽減など支援につながった。
- ・衛生用品を購入することで、感染拡大防止に有効であった。
- ・医療用コンテナでの診察が可能となり、所内での感染を防止することで継続的な診療が可能となった。
- ・感染症対策を図る施設修繕を行うことにより、安全・安心な教育環境の確保に貢献した。
- ・補助指導員等を計画通りに配置を行い、学習時間の確保、学力の定着に繋がり、児童生徒の確かな学力の定着に寄与した。
- ・児童生徒1人1台端末整備にかかる通信環境整備を行い、学習環境を整備することができた。
- ・新型コロナウイルス感染症に対応するため、新たに救急活動に必要な感染防止用資器材を整備することができた。

(事業継続)

- ・市民生活や地域経済の維持に必要な基幹公共交通を維持することで、大きな効果があったと考える。
- ・新型コロナウイルス感染症が発生した介護サービス事業所等に対し、必要な増し経費を助成することで介護サービス提供の継続に寄与した。
- ・緊急事態宣言による外出制限等により、特に影響を受けることとなった飲食業に対し、限られた期間内での支援が図られた。
- ・観光客及びビジネス客が激減し、深刻な影響を受けている宿泊事業者の経営支援を実施し、経営支援の目標は概ね達成した。
- ・コロナ禍における経営や雇用及び国県市の支援について無料相談の窓口を設置することで、事業者に寄り添った支援として有効であった。
- ・消費低迷していた農水産物の消費回復、消費者の購買意欲促進を図り、その後の消費喚起につながった。
- ・コロナ禍において売上確保のため、テイクアウトやデリバリーを実施する店舗の周知を図ることで、経営支援に繋がった。
- ・コロナ禍における地域経済活性化、市民生活支援を目的として実施したプレミアム付き商品券事業は、アンケートの結果69.7%の事業者から効果があったとの回答が得られ、消費活性化に一定寄与したものと評価できる。
- ・国の支援を補完することで、より広範な事業者を対象とした経営の下支えが図られた。
- ・ポストコロナ社会での新たな需要獲得につながる効果的な取組みができた。

(市民生活支援)

- ・生活困窮者に対して必要かつ適切な支援を実施できた。
- ・コロナ禍で減収した被保険者を経済的に支援することができた。
- ・コロナにより増大した生活困窮者等からの相談対応に従事し、前年度の約2.4倍となる1,714件の相談受付に対応し、非常に効果的であった。

【R3コロナ臨時交付金】対象区分別評価

○交付金の使途

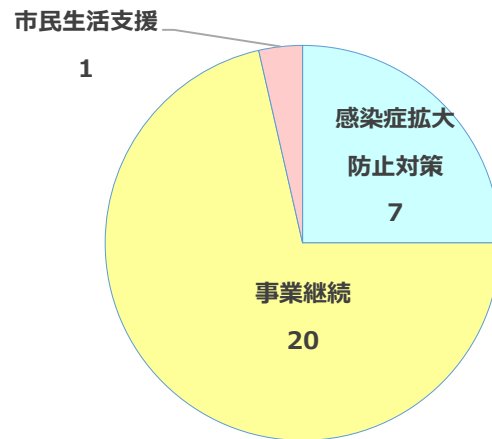
(単位：千円)

対象区分	事業数	地方創生臨時交付金 充当額 (国庫)
感染症拡大防止対策	7	349,432
事業継続	20	816,542
市民生活支援	1	39
計	28	1,166,013

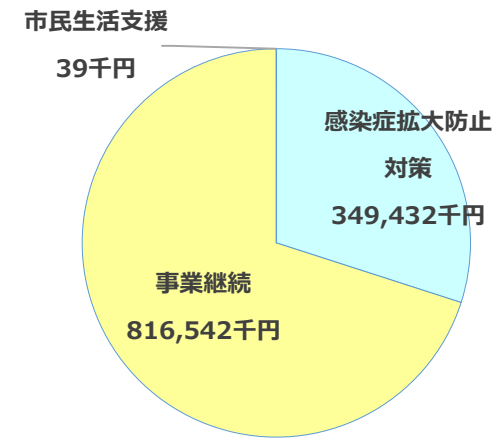
○支援対象別事業数

区分	対象分類	主な事業
事業者	19	飲食店営業時間短縮要請協力金給付事業、佐世保市内でゆったり宿泊キャンペーン
施設運営 (公共)	1	運営 (図書館)
施設運営 (民間)	1	救急医療機関支援事業
市民	5	新型コロナウイルス感染症対策事業、予防接種事業
設備投資	0	
その他	2	緊急経済対策事業一般管理費
庁舎管理	0	
計	28	

事業数 (28) の割合



交付金充当額 (11億7千万円) の割合



《総合評価》

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、令和3年度に28事業を行うことにより、サービス提供時の非接触化やコミュニケーションのデジタル化、省人化、合理化など、新たな生活様式の実践にかかる支援策にコロナ臨時交付金を活用することで感染拡大防止と社会経済活動の両立に寄与できました。

事業数では、「事業継続」の割合が高く、コロナ禍における営業時間短縮や外出自粛要請の影響により売上が減少した事業者に対し支援を行うことで、市内事業者の経営継続に貢献できました。「感染症拡大防止対策」では、コロナ感染症関連部署を継続設置し、陽性者等への対応など市民への周知啓発や各種相談など一体的な支援が行えたことにより感染症拡大防止に寄与しました。

【R3コロナ臨時交付金】対象区分別評価

○個別事業における評価の平均

対象区分	担当課評価					
	有効性		妥当性		効率性	
感染症拡大防止対策	3.0	適正である	3.0	適正である	3.0	適正である
事業継続	2.6	おおよそ適正である	2.8	おおよそ適正である	2.5	おおよそ適正である
市民生活支援	3.0	適正である	3.0	適正である	3.0	適正である
全体	2.9	おおよそ適正である	2.9	おおよそ適正である	2.8	おおよそ適正である

【評価基準】

<3点:適正である、2点:おおよそ適正である、1点:適正さに欠ける、0点:適正ではない>

有効性…目標に対する効果

妥当性…支援の在り方についての整合性(国・県の支援策の隙間・不足を補つものとして機能したか)

効率性…コスト削減・人員配置等

意見(抜粋)

(感染症拡大防止対策)

- ・休日・夜間における救急患者のたらいまわしを防ぎ、かつ単一の医療機関に患者が集中するという負担(リスク)の分散化を図り、救急医療体制の維持確保に寄与した。
- ・専門部署を設置することによりすべての陽性者への対応や市民への周知啓発を一体的に行うことができ、感染症拡大防止に寄与した。
- ・健康被害救済のため、迅速・正確な進達処理ができた。
- ・図書館の来館者が安心して利用できる環境へと整備するとともに、書籍を電子化するための器具を購入することができた。

(事業継続)

- ・飲食店の営業時間短縮や外出自粛要請の影響により売上が減少した事業者に対し支援を図ることで、市内事業者の経営継続に貢献できた。
- ・事務所開設にかかる経費の一部に対する補助を行い、製造業の設計部門のサテライトオフィス開設の支援ができ、企業立地推進局と連携し取り組むことができた。
- ・市内企業のデジタル化の取組みについて、目標件数を超えて後押しすることができた。
- ・国県の資金繰り支援、国の生活者支援を補完する支援体制を構築し、迅速な事務処理に寄与した。
- ・ポストコロナ社会での需要獲得に向けた新製品開発に寄与した。国県には技術開発を支援する同規模の補助制度は無く、国・県の支援策の隙間を補う事業として実施した。
- ・観光都市である本市の宿泊施設について、県の支援策に上乘せする事業を実施し、宿泊客のすそ野を広げ、事業者支援に貢献できた。
- ・保険料を一部支援することにより、収入保険制度への加入促進を図り、農業者の経営安定に寄与した。
- ・商店街の人流回復と消費喚起に寄与した。
- ・コロナ禍で拡大したインターネット通販市場での市内事業者の販売手段の確保と売上向上に繋げることができた。
- ・ポストコロナにおける強い農林水産業の実現に向け、スマート農業の導入、農地の高度利用の可能性について図ることができた。今後、調査結果を踏まえ、ポストコロナにおける農地の高度利用について検討を進める。
- ・支援を行うことで、花きの消費拡大を図り、認知度向上に寄与できた

(市民生活支援)

- ・コロナ禍で減収した被保険者を経済的に支援することができた。また、郵送申請を原則とすることで、窓口の密を回避しコロナ感染拡大防止に資することができた。

効果検証（指標データ①）

緊急経済対策（事業者支援）の成果検証について						
R2・R3 主な取組	成果指標				傾向	コロナ前との比較
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
【市内中小企業者】 飲食店来店応援事業 受注促進支援事業 創造的技術開発支援事業 時短・外出自粛等影響関連事業者一次支援金給付事業 安全・安心な飲食店営業活動支援事業 飲食店営業時間短縮要請協力金給付事業 （第1期～第6期） させぼ振興券発行事業 など 【国・県の支援策】 事業復活支援金 事業復活支援給付金 月次支援金	◇企業動向調査（景況感）				改善	マイナス影響の抑制に係る一定の効果が表れている
	-35.2	-52.1	-55.0	-49.2		
	◇企業動向調査（売上動向）					
	-29.0	-48.5	-39.6	-26.2		
	◇企業動向調査（採算動向）					
	-32.9	-41.9	-35.8	-30.5		
	◇企業倒産件数					
	11件	11件	10件	9件		
	◇有効求人倍率					
	1.62倍	1.43倍	1.37倍	1.38倍		
	◇セーフティーネット保証認定件数				ゼロゼロ融資への借換が円滑に行われたことにより、資金繰り支援につながった	
	8件	41件	2,355件	136件		
	◇保証協会が返済不能となった債務を弁済した件数					
	40件	52件	26件	27件		
◇課税標準額（個人）※算定期間は前年1月～12月				改善		
197,458,672千円	185,855,329千円	185,630,977千円	183,959,139千円			
◇課税標準額（法人税額）※算定期間は決算時期による。3月決算（前年4月～月が多い）（※1）						
12,992,291千円	10,980,919千円	9,098,405千円	10,412,049千円			

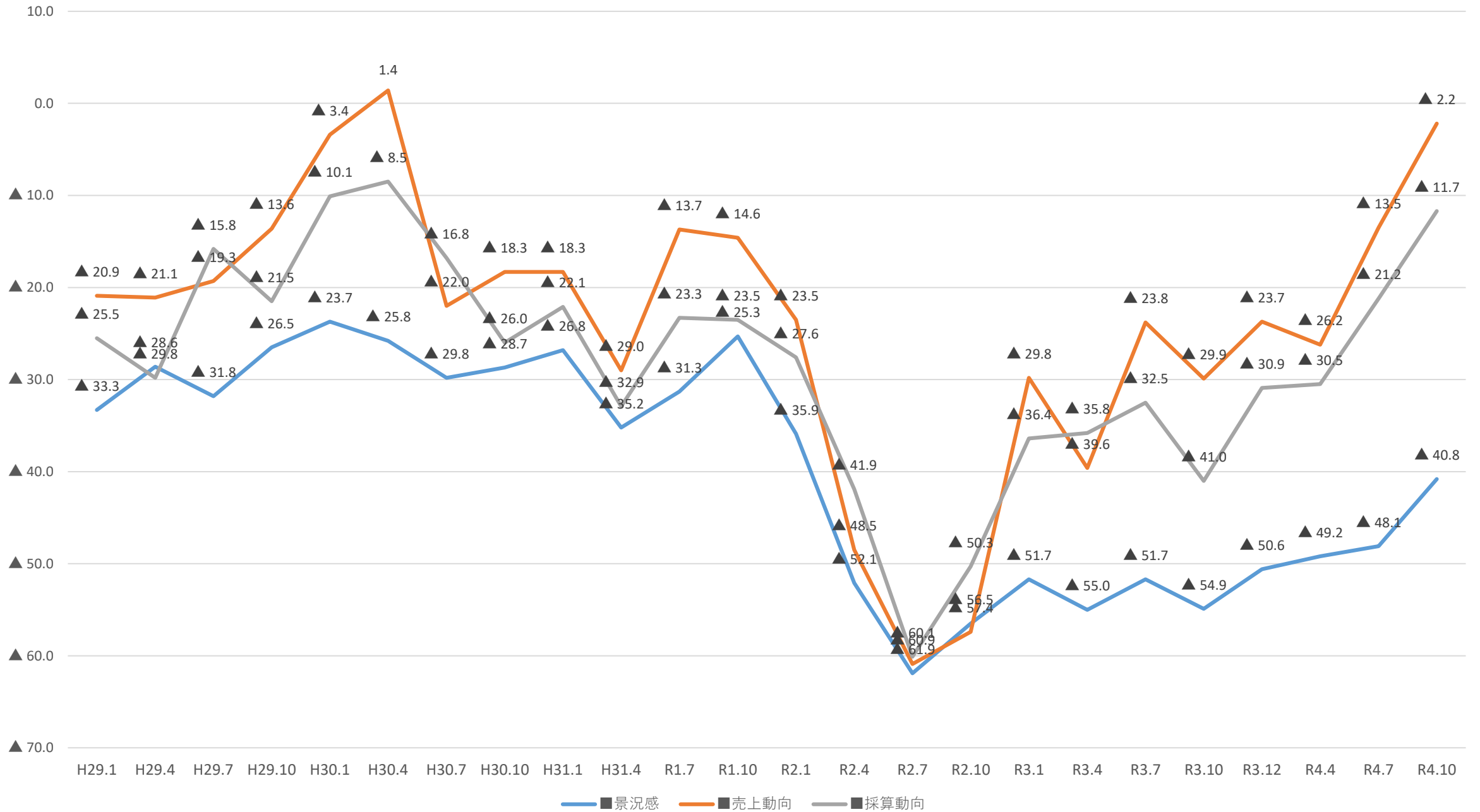
（※1）H30.4.1開始の事業年度から、法人税額が引下げ（23.4%→23.2%）になっている。よって令和元年度調定以降は税率の引下げの影響があるもの。総務省で課税状況調べの報告基準が定められているため、一部の法人の数値については年度によって報告値から外れる場合もみられる。

効果検証（指標データ②）

緊急経済対策（生活者支援）の成果検証について						
R2・R3 主な取組	成果指標				傾向	コロナ前との比較
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
【市民全般対象】 させば振興券発行事業 【子育て世帯や低所得の生活困窮者等】 住民税非課税世帯等の臨時特別給付金 生活困窮者自立支援金 住居確保給付金 低所得の子育て世帯生活支援特別給付金 保育料（保育所、児童クラブ等）の減免 要支援家庭見守り強化（子ども食堂支援） など 【国・県の支援策】 特別定額給付金	◇市税収納率				やや改善（減少） 傾向	マイナス影響の抑制に係る一定の効果が表れている
	97.16%	97.31%	96.67%	97.80%		
	◇国民健康保険税収納率（現年課税分）					
	92.52%	92.59%	93.48%	93.49%		
	◇保護率					
	2.13%	2.11%	2.07%	2.06%		
	◇保護相談人数（延べ人数）					
	1,117人	1,124人	1,028人	1,055人		
	◇保護相談者実人数					
	675人	615人	594人	557人		
	◇保育料収納率（現年度）					
	97.44%	97.44%	97.90%	98.22%		
	◇【再掲】課税標準額（個人）※算定期間は前年1月～12月				改善	
197,458,672千円	185,855,329千円	185,630,977千円	183,959,139千円			
◇【再掲】課税標準額（法人税額） ※算定期間は決算時期による。3月決算（前年4月～月が多い）						
12,992,291千円	10,980,919千円	9,098,405千円	10,412,049千円			

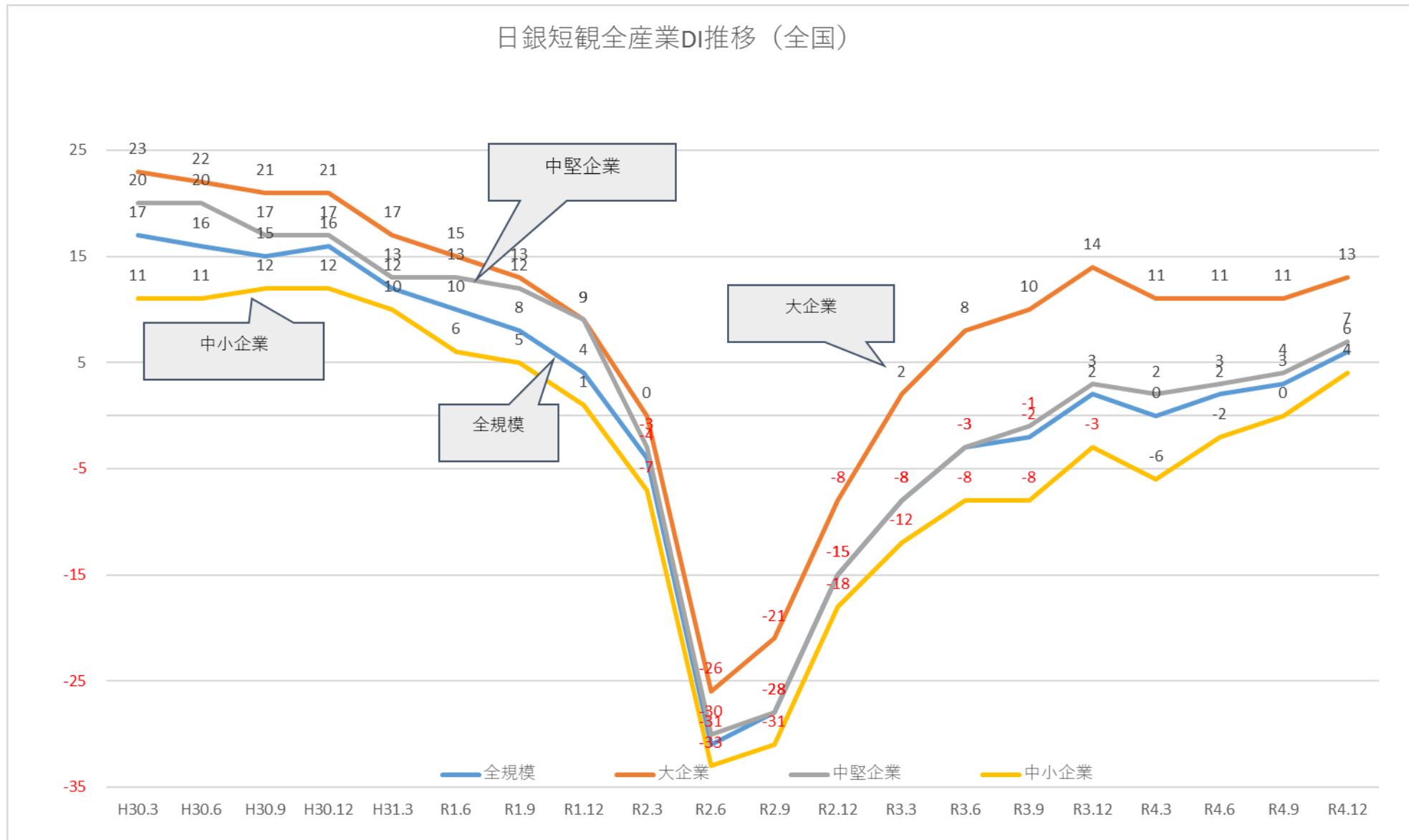
効果検証（指標データ③）

佐世保市内企業動向調査（DI値）推移



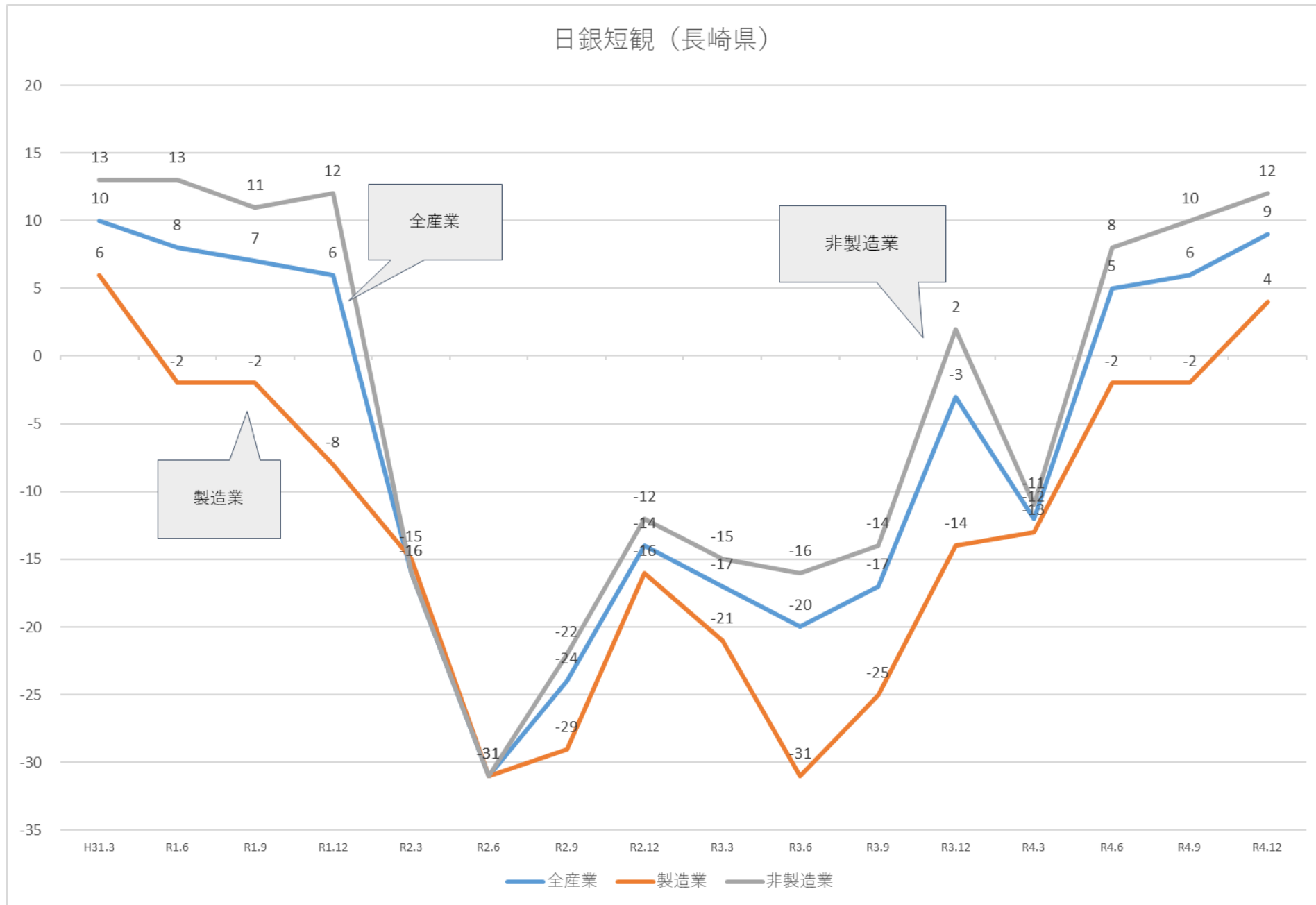
（出典：佐世保商工会議所「市内経営動向調査」より）

効果検証（指標データ④）



（出典：日本銀行「全国企業短期経済観測調査」より）

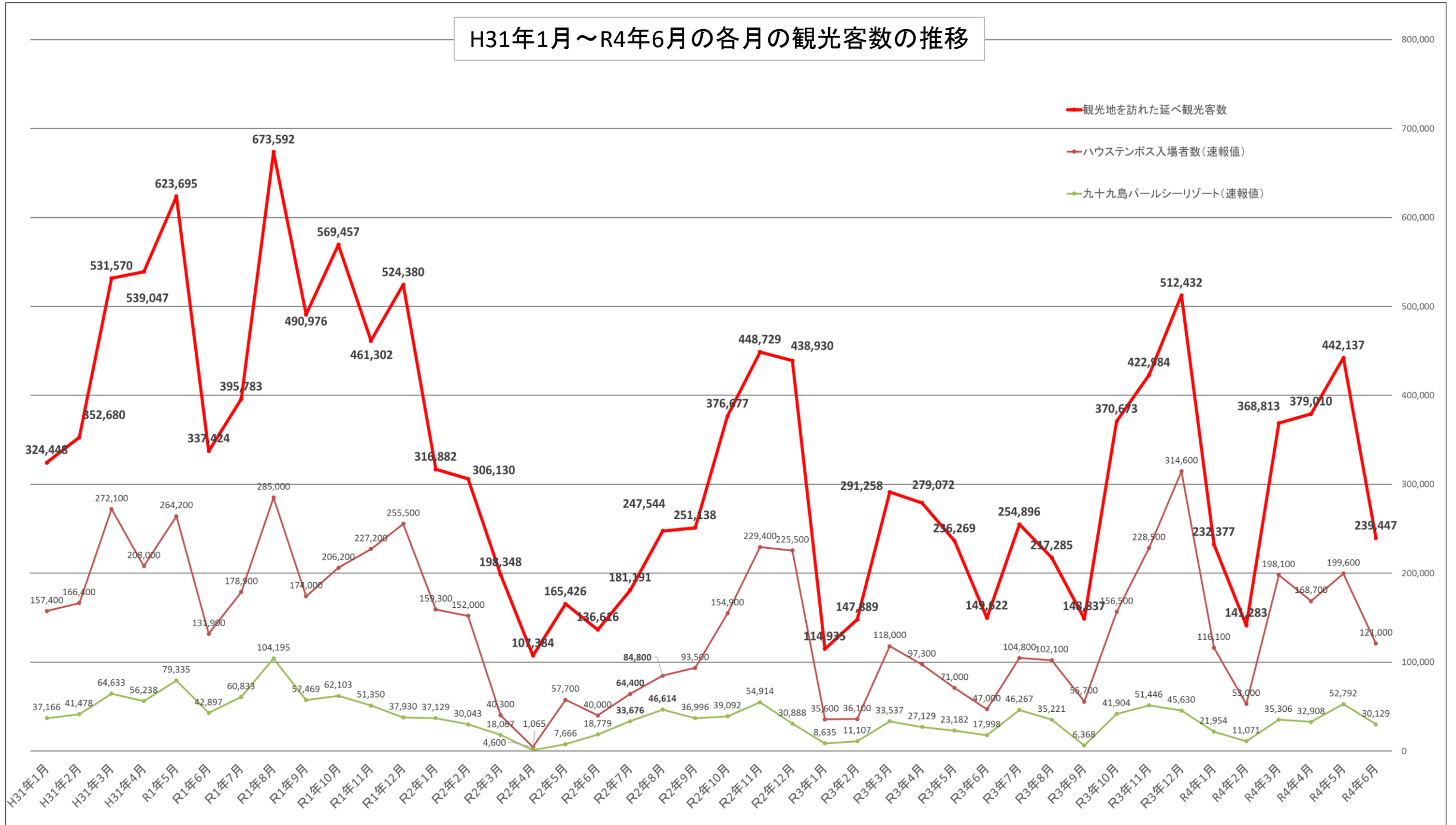
効果検証（指標データ⑤）



（出典：日本銀行長崎支店「企業短期経済観測調査」より）

効果検証（指標データ⑥）

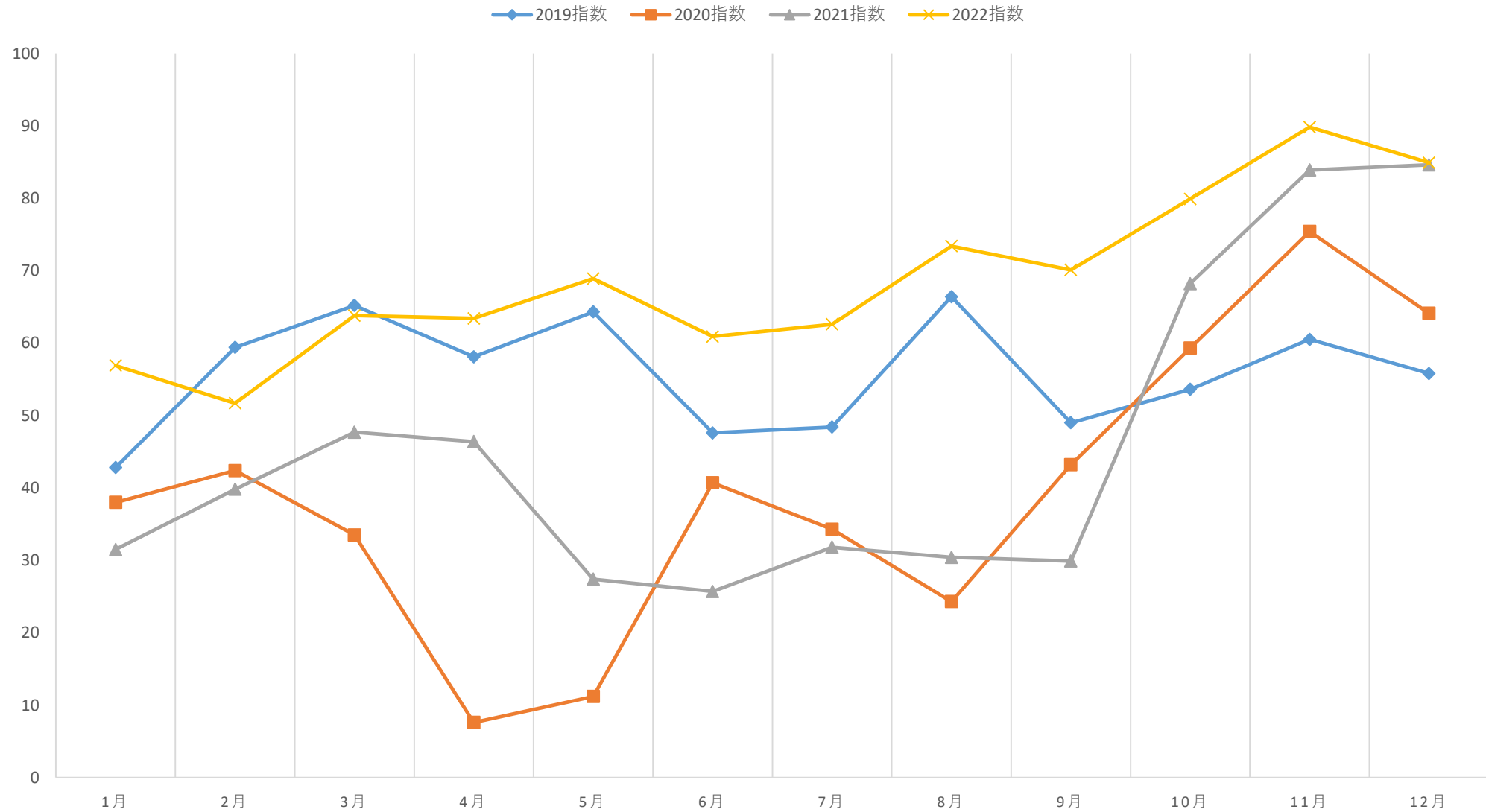
H31年1月～R4年6月の各月の観光客数の推移



(出典：観光コンベンション協会、ハウステンボス、九十九島パールシーリゾート)

効果検証（指標データ⑦）

佐世保市月平均宿泊稼働率指数の推移



（出典：（公財）九州経済調査協会より）

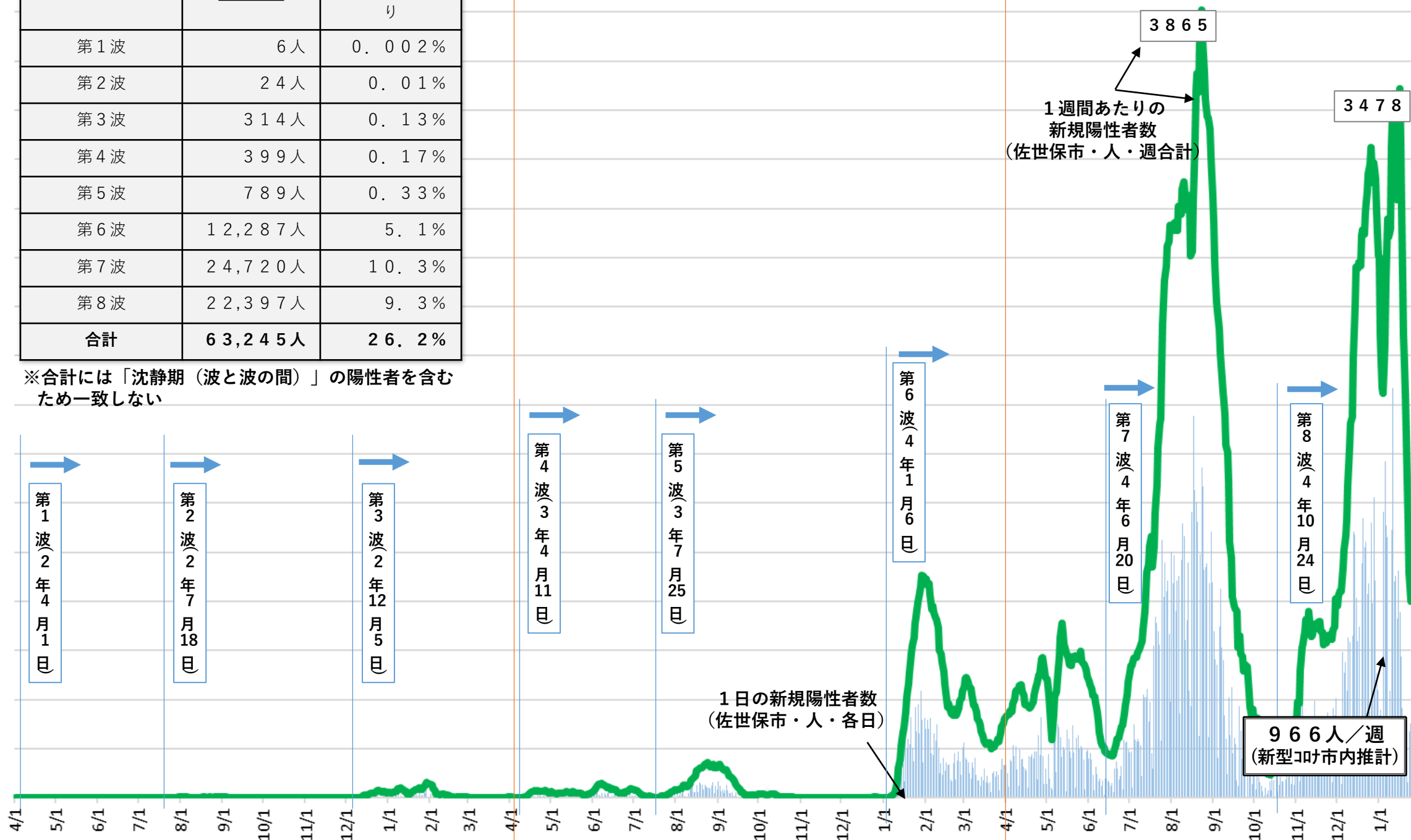
効果検証（指標データ⑧）

令和5年1月26日

佐世保市における新規陽性者数の推移（R2.4.1～R5.1.24まで） ※市独自の推計値

波	市内陽性者数 (推計)	人口割合 24.1万人あたり
第1波	6人	0.002%
第2波	24人	0.01%
第3波	314人	0.13%
第4波	399人	0.17%
第5波	789人	0.33%
第6波	12,287人	5.1%
第7波	24,720人	10.3%
第8波	22,397人	9.3%
合計	63,245人	26.2%

※合計には「沈静期（波と波の間）」の陽性者を含むため一致しない



効果検証（指標データ⑨）

新型コロナワクチンについて（令和5年1月29日時点）

オミクロン株対応ワクチン接種回数

全体	うち高齢者			
	回数	接種率	回数	接種率
佐世保市	103,476	42.6%	53,296	67.9%
全国	52,137,058	41.4%	25,398,342	70.7%

※ 接種率の計算に用いる人口データは、令和4年1月1日現在の住民基本台帳のもの。死亡した方の、接種日が令和3年中の接種回数は除いている。

※ 全人口（243,074人）、高齢者（78,497人）、小児（15,346人）、乳幼児（9,277人）

接種回数別の内訳

	全体		うち高齢者		うち小児接種		うち乳幼児接種		
	回数	接種率	回数	接種率	回数	接種率	回数	接種率	
総接種回数	佐世保市	731,855					7,014		229
	全国	378,725,220		151,644,598		4,033,964		248,516	
うち1回以上接種者	佐世保市	197,000	81.6%	71,993	91.7%	3,075	20.0%	154	1.7%
	全国	104,621,965	81.4%	33,277,085	92.6%	1,746,768	23.9%	144,205	3.2%
うち2回接種完了者	佐世保市	195,890	81.0%	71,968	91.7%	2,931	19.1%	74	0.8%
	全国	103,238,764	80.4%	33,196,330	92.4%	1,677,695	22.9%	102,233	2.3%
うち3回接種完了者	佐世保市	167,759	69.0%	70,626	90.0%	1,008	6.6%		
	全国	85,688,084	68.0%	32,724,402	91.1%	609,501	8.3%	2,078	0.0%
うち4回接種完了者	佐世保市	116,150		63,958		—	—	—	—
	全国	57,019,230		29,881,138		—	—	—	—
うち5回接種完了者	佐世保市	55,056		—		—	—	—	—
	全国	28,157,177		22,565,643		—	—	—	—